

至誠館大学

科目名	健康スポーツ実習(ゴルフⅡ)			コード	
英語表記	Golf : practical exercises Ⅱ				
担当教員名	國木孝治			年度	平成28年度
基準年次	2年次	開講期	前期(集中)	単位数	1
授業形態	実習	授業形式		履修形態	選択
授業概要					
<p>ゴルフは、生涯スポーツの1つとして多くの人々に親しまれているスポーツであると言える。本授業は、ゴルフ・スポーツの実践を通して心身の変化や技能の向上を体験し、その体験から生涯スポーツに向けての自主的・積極的な健康と体力の維持・増進のために必要な能力を養うことを目的としている。本授業は3日間の集中授業として行う。最初の2日間はゴルフ練習場において、健康スポーツ実習F(ゴルフⅠ)を通して獲得した各種ショットの技術の向上を図り、のち、最終日はゴルフ場を1ラウンドする。</p>					
到達目標					
<ul style="list-style-type: none"> ・ゴルフの特性(自己申告制、自然との対話、心技体のバランス、運動強度、ハンディキャップ制など)を理解したうえで、ゴルフの文化的背景、及び運動学的理解を深めることができる。 ・健康スポーツ実習F(ゴルフⅠ)を通して獲得した技術を更にレベルアップして、ゴルフ場で1ラウンド(18ホール)することができる。 					
授業計画					
第1回	ガイダンス				
第2回	ゴルフの文化と歴史				
第3回	ルール・マナーの理解				
第4回	道具の力学(ボールの弾道とクラブヘッドの動きの関係)				
第5回	練習場実践①: グリップ・姿勢・アライメント				
第6回	練習場実践②: スイングレッスン(ショート・アイアン)				
第7回	練習場実践③: スイングレッスン(ミドル・アイアン)				
第8回	練習場実践④: スイングレッスン(ウッド)				
第9回	練習場実践⑤: アプローチレッスン(グリーン周り、及びパター)				
第10回	スコアのつけ方、グリーンの見方、各種ショット及びパット練習				
第11回	ゴルフ場実践①: 18ホール実践演習				
第12回	ゴルフ場実践②: 18ホール実践演習				
第13回	ゴルフ場実践③: 18ホール実践演習				
第14回	ゴルフ場実践④: 18ホール実践演習				
第15回	ゴルフ場実践⑤: 18ホール実践演習。授業の総括				
評価方法と基準			評価項目と割合		
<ul style="list-style-type: none"> ・原則、全日程の出席を以って評価する。 ・授業出席状況、授業への取り組み、ラウンド前に行われる小テスト(ゴルフ・ルールに関する理解度)、及びラウンド中の態度を基に、総合的に評価する。 			授業態度	期末試験	レポート
授業外学習			テキスト、教材		
授業は次の実習地で行う。 1、2日目・・・ゴルフプラザ萩(ゴルフ練習場) 3日目・・・萩・石見カントリークラブ(ゴルフ場)			適宜配布		
参考書			受講生へのメッセージ		
随時紹介する			<ul style="list-style-type: none"> ・事前開催される「授業ガイダンス」に必ず出席すること(この出席状況によっては、実習参加を許可しない場合がある)。 ・校外での授業のため、別途費用がかかる。 		
キーワード					
・ゴルフ ・生涯スポーツ ・萩石見カントリークラブ ・ゴルフプラザ萩					